

平成 30 年度 大井川用水を学ぶ視察会（実績報告書）

実施日 平成 31 年 2 月 28 日（木） 参加者 19 名



主催：大井川の清流を守る研究協議会

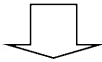
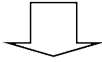

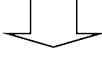
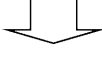
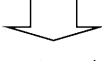
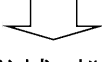
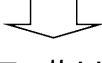
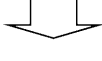
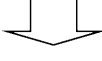
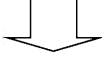
平成30年度 大井川用水を学ぶ視察会 参加者名簿

開催日：平成31年2月28日(木)

参加者：19人

No.	氏名	性別	住 所	備考
1	熊谷 紀男	男	島田市	
2	鈴木 浩之	男	島田市	
3	中原 緑	女	川根本町	
4	中澤 莊也	男	川根本町	
5	榛葉 公子	女	掛川市	
6	吉永 修躬	男	吉田町	
7	鈴木 真弓	女	静岡市	
8	喜多野 晋	男	掛川市	
9	大野 千比路	男	掛川市	
10	東 園子	女	掛川市	
11	諸田 清子	女	島田市	
12	高野 映代	女	島田市	
13	鈴木 茂子	女	島田市	
14	諸田 秀子	女	島田市	
15	諸田 いね子	女	島田市	
16	池ヶ谷 和子	女	島田市	
17	縦木 和義	男	焼津市	
18	縦木 ヒロ子	女	焼津市	
19	柴田 雅史	男	牧之原市	
20	小澤 節子	女	川根本町	事務局 (講師)
21	長島 誠	男	川根本町	事務局
22	高村 理恵	女	川根本町	事務局

平成30年度 大井川用水を学ぶ視察会 日程表

日 時	平成31年2月28日(木)	8:50 集合 JR島田駅南口
8:30	島田駅 受付開始 (南口)	
		8:30~受付
9:00	島田駅南口出発	
		
9:18	島田市相賀 相賀浄水場	
		9:20~10:50
10:53	川口発電所・川口取水工	
		10:55~11:30
11:40	島田市神座 神座分水工	
		11:45~11:55
12:05	神座~横岡 大井川水路橋	
		12:10~12:15
12:37	(昼 食) ふじのくに茶の都ミュージアム(カフェレストラン 丸尾原)	
		12:45~13:25
13:35	島田市神谷城 松島分水工	
		13:37~13:55
14:15	菊川市富田 菊川頭首工	
		14:15~14:25
15:05	吉田町 吉田公園 (大井川河口)	
		15:10~16:20
16:40	島田市 栃山頭首工 (車窓より現況確認)	
		
16:55	島田駅南口	

大井川の用水を学ぶ視察会（平成31年2月28日）



【相賀浄水場】（説明者：静岡県大井川広域水道企業団）



【相賀浄水場】



【川口発電所】（説明者：中部電力（株）静岡水力センター）



【川口発電所取水口付近】（説明者：大井川土地改良区）



【神座分水工】（説明者：大井川土地改良区）



【神座分水工】（説明者：大井川土地改良区）



【松島分水工】（説明者：大井川右岸土地改良区）



【松島分水工】



【菊川頭首工】（説明者：大井川右岸土地改良区）



【 菊川頭首工 】



【吉田町海岸状況説明】（説明者：吉田町産業課）



【大井川河口】 ※左側が大井川。右側が海

平成 30 年度 大井川用水を学ぶ視察会に関する意見・感想について

○参加者数：19 人（内回答者数：11 人（58%））

1 今回視察をする前から、現状について承知していましたか

- ① 知っていた・・・・・・・・ 6 名（55%）
- ② 知らなかった・・・・・・・・ 3 名（27%）
- ③ 関心がなかった・・・・・・ 2 名（18%）

2 大井川の現状を視察してどんなことを思いましたか。

- ・掛川市の水利についてよく分かった。多くの人智が多く利につながっている大変な事でした。（掛川市）
- ・大井川が掛川の住民にとって本当にありがたい存在なのかが分かりました。きれいな水を送ってくださるのにどんなにお心を込めてくださっているのか感謝で一杯になりました。（掛川市）
- ・シニアクラブの視察旅行の目的地として選定できないかと考え、メンバー2人と参加し、良い感想を得ました。（掛川市）
- ・下流の川口方面やリニアのことも知りたかった。（掛川市）
- ・大変有意義な勉強会でした。生憎の雨天ではありましたが参加してよかった。しかし、本日の雨も“恵みの雨”として恩恵を受けるものと考えれば“水”に関する勉強会との因縁を感じた。大井川よ水よ、ありがとう。（牧之原市）
- ・大変興味をそそられ、また面白かった。特に水利権とそれを実現するための社会投資の関係は、全く知識を持っていなかったのも、大変興味深く説明をお聞きしました。水＝飲料水とばかり思っていたので、他用途の水利権と取水口の構造についての説明は面白かった。（島田市）
- ・図上で知っていたことを現実に見るとよくわかる。水土里ネット職員が大井川について思いがあることがよくわかりました。（島田市）
- ・大井川の水の利用が広範囲にわたり、飲料、工業、農業に無くてはならないと理解できた。先人の力、土木工学の力、全てに感謝です。無くてはならない水、大切に使います。（島田市）

- ・大井川の水の発電所取水口からの水の流れや農業用水等に利用されている状況を実際に目にすることができた。非常に意義のある視察会でした。
(川根本町)
- ・何年か前に市の消費者グループの案内で、神座分水工、伊太発電所等を見学しただけで、初めて知ったこと、分かったことがありました。もっと知りたくなったこともありました。大井川の上流で生まれて、子供時代は夏の水泳（プール等無かった時代）から魚釣り（ウナギ）、川辺でのよもぎ摘み、ふき取り等、年中大井川に育ててもらい、ついに一生大井川のほとりで終わりの日を迎えます。河床が上がり、すっかり水量も少ない大井川の未来を思うと心配ばかりです。（島田市）
- ・大井川の源流部を学ぶ視察会でも勉強できましたが、今回の大井川用水を学ぶも良かったです。先人のこれまでのご苦労も解り本当に私共がこうして毎日生活できることに感謝、感謝です。今日、学んだ広域地域での事で、場所等視察できたのも良かったです。（吉田町）

3 課題があるとすれば、これから行政・流域住民はどんなことをやっていったら良いと考えますか。（考え方なども含めて具体的に記入ください）

- ・地震が来た場合、この水系統が無事であるか心配です。（掛川市）
- ・「継続は力なり」と考えます。大変かと思いますが継続していただくようお願い申し上げます。（掛川市）
- ・今回のアピールもっと広めたい。（掛川市）
- ・流域自治体間の密接な交流が必要不可欠と思った。なぜならば、一例を挙げれば洪水時における吉田町の流木の処理処分の悩みは流域全体で共有して解決を図る課題の一つであろう。
- ・上水道民営化の話題もあり、最も重要なライフラインである水について、グローバルな観点から、また、過去、現在、未来という時間軸に沿って知見を得る必要があることを実感した。（島田市）
- ・自分の水道水の源について、知識と意識を持つ仕掛け。（島田市）
- ・リニアは問題ないですか。今日聞いたお話で影響を心配しています。大地震が来た時のことも心配です。ダムは大丈夫か、メンテナンスにも莫大な費用が必要と思います。（島田市）
- ・上、中、下流域の住民の交流促進。大井川の現状に住民が目を向けるような工夫が大切。（例、川根本町民を対象とした学習会や視察会の開催）

利害関係者間の意見交換会の実施。土砂の堆積や川の濁りについて、中部電力等に強く働きかけることも必要だと思います。学び→考え→行動する
(川根本町)

・気候もすっかり変わってきました。井川湖の水量は乾燥期など気掛かりです。天気予報の時などテレビでも見える形で知らせたりすることも、より多くの人たちが水のことに関心を持つきっかけになるのでは。もちろん今回の様な企画でよりたくさんの方が自分の目で見て考えを深めることも大切な事と思います。小学生から大学生、若い人たちに見学してもらってほしいですね。
(島田市)

・平成30年10月28日(日) 県内河川、樹林面積拡大、流木対策急務、管理者危機感。平成30年11月2日(金) 災害時土砂流入の恐れ、島田浄水場「警戒区域」、相賀浄水場(県中西部に生活用水)

あいにくの天候の中、大井川の河口で吉田公園の視察が入っていましたが、下流域での土砂の堆積や流木、砂浜の減少、川としての機能はありません。山～川～海の自然環境は破壊され自然を壊した責任のツケが回ってきました。立派なスローガンや資料などのお手本があります。みんなで守ろう地域の水、命の水、大井川用水の事など、地域の中高生、住民にもっともっとアピールして、この大事な先人のご苦勞を知ってもらうことが大切だと思います。(吉田町)

4 その他

・暮らしの水を作ってくださるのに皆様の真摯なお仕事に対するお心の内を分からせていただき、いろいろ勉強になりました。ありがとうございました。
(掛川市)

・大井川と林業～過去、現在、未来～(産業遺産を訪ねて) OR 大井川と電力、大井川と製紙、大井川と加工食品、大井川と製薬などのテーマに関心があります。(島田市)

・ゴミの問題は、他人事ではなく皆の問題として受け取らないと。(島田市)

・水圧鉄管の上にある取水口を見てみたいと思います。(川根本町)

・普段の暮らしの中では、なかなかいろいろな職場で働く人達と接する機会がありませんから、案内していただいた皆さんがとても誠実に真摯に説明してくださり良かったです。うれしかったです。(島田市)

- ・大井川企業団の存在、長島ダムとの繋がりや役目、上水道や農業用水の働き、一体となった組織等、地域への素晴らしいライフラインの大切さがわかりましたが、心配なのは予期せぬ災害（台風、地震、大雨、洪水）等の災いがあるかも知れません。広域でお互いをカバーできる様な連携動作の対応などにも努めなければと思いました。（吉田町）